町民の声を町政に

一般質問席

町政をただす

一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考えや意見を求め、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、10人の議員が一般質問を行ないました。

ごみ・し尿処理・消防・救急・斎場等の議会報告

◎比企広域市町村圏組合

（消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会）

平成26年第2回比企広域市町村圏組合議会定例会が、平成26年8月25日（月）に東松山市議場で開催されました。専決処分1件・人事案件1件・条例の制定3件・補正予算4件・決算の認定4件・請負契約の締結（滑川分署庁舎新築工事）1件と財産の取得として、東松山消防団第2分団に水槽つき消防ポンプ自動車1台、比企広域消防本部に地震体験車1台を購入する議案が提出され、全て可決されました。

◎小川地区衛生組合

（ごみ処理、し尿処理）

平成26年8月26日（火）に、第2回定例議会が開かれました。

議案は、平成26年度の補正予算1件と、平成25年度小川地区衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定についてで、審議の結果全て可決されました。

平成25年度決算の歳入総額は13億1234万円、歳出総額は11億9491万円で、差引額の1億1743万円が平成26年度に繰り越されました。

今後は、し尿処理施設の延命化計画の実施や、可燃物・不燃物両処理にかかる機器などの補修が予測されるため、より一層の経費削減をしなければならないと考えます。

国を挙げて母親の就労を支える政策が始まっている！

山口勝士 議員

子育て支援

働く親を支える「放課後児童クラブ」の充実を

「子ども子育て支援事業計画」の内容を検討

質問 市町村事業と位置づけられた放課後児童クラブ（学童保育）の充実は。

答弁 子育て支援課長　開所時間の延長に伴う指導者の賃金への補助について、補正予算を計上しました。負担割合は国・県・町が3分の1です。子ども子育て会議で、ニーズ調査の結果に基づく「子ども子育て支援事業計画」の内容を検討しています。利用希望状況などを勘案しながら、3月末には策定が終了する予定です。充実した内容になるよう、議会に報告したいと思います。

介護保険の新しい3年間のスタートに向け

質問 要支援の方への混乱が心配されるが。

答弁 福祉介護課長　新事業への移行に向け、サービス提供事業所を含め、要支援者にはいつから新事業を開始するのか。また、用意される総合事業は、要支援の状態を軽減、または悪化を防止し、高齢者の尊厳と自立支援につなげるものであることを理解していただけるよう説明していきます。

細川紙ユネスコ文化遺産登録の今後の取り組みは

質問 直前まで迫ってきたが、これからの取り組みは。

答弁 産業観光課長　登録決定後には、広報による報告や駅前広場懸垂幕の設置、歩道橋に「日本の手漉き和紙　祝細川紙ユネスコ無形文化遺産登録　小川町」の横断幕を設置。また、有識者講演会や貴重な和紙資料の展示等のイベントを考えています。着実に小川和紙のよさ、細川紙を知っていただく事業を行ない、多くのサポーターを増やしていきたいと考えています。

建設事業の町のあり方は

質問 西中改築が終了した今「天候の影響があれば、工期を延ばしても大丈夫」と談笑する業者がいることに、憤りを感じる。今後の町の姿勢と第三者機関への強度検査の依頼は。

答弁 副町長・学校教育課長　今後は、専門的立場の意見を聞きたいと思っています。また、瑕疵担保については十分注意深く見ますが、今回の工事は監理監督会社の記録の積み重ねを信頼しています。

新ごみ処理場の行方

質問 建設予定地が吉見町に決定したが、収集運搬にかかる金額は。また周辺施設として32億5000万円が予定されているが、0円からの積み上げ方式での分担割にすべきでは。

答弁 環境保全課長　平成26年度の2・2倍を想定しています。また分担金については、ご指摘の方向で進めたいとの考えがありますが、時間がかかると思います。

第66回七夕まつり

町民とともに歩む町だから、耳を傾けて！

戸口　勝 議員

町づくり

納税者の立場に立った、行政運営を

町民の声を反映していきます

質問 「七夕まつりの竹飾りが少なくなった」と町民は感じている。1000万円の税金が投入され、官と民で構成される実行委員会で盛り上げていくには、しっかりと民の考えに耳を傾けてもらいたいが。

答弁 産業観光課長　秋口に行なわれる実行委員会にて、しっかりと反省を聞き、その内容に沿った祭りにすべく話し合いをしていきます。